

北町西小 ことばの教室

令和7年第3号 学級通信
練馬区立北町西小学校
特別支援学級（言語障害通級指導学級）
TEL/FAX 3932-7631 教室直通

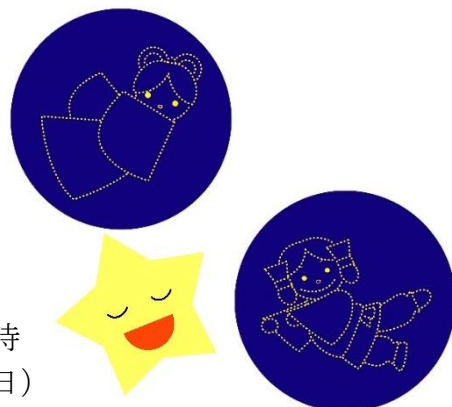


5・6月の在籍校訪問では、在籍学級担任の先生方にご協力をいただき、ありがとうございました。情報交換できたことを今後の指導に活かしていきます。1学期の通級も残りわずかとなりました。子供たちが今学期を気持ちよく締めくくれるよう、ことばの教室でも子供たちができるようになったことを認め、励ましていきたいと思ひます。

7月・9月の行事予定

7月

- 1日（火）江北ブロック研究会（午後）
- 2日（水）保育士参観（午前）
- 4日（金）言語運営研究会・入級検討会（午前）
※（担当者によって午前の指導休み）
- 8日（火）都難言協専門研究会（午後）
- 9日（水）1学期通級終了
- 11日（金）専門家相談（午前・午後）
- 14日（月）第2回吃音グループ学習 15時～16時
- 28日（月）～30日（水）全難言協 東京大会（全日）



9月



- 2日（火）2学期通級開始
- 8日（月）～12日（金）避難訓練週間
- 9日（火）都難言協専門研究会（午後）
- 13日（土）言語運営研究会（午前）
- 16日（月）専門家相談 ※（午後の指導休み）

避難訓練週間について

9月8日（月）～12日（金）の1週間、ことばの教室の避難訓練週間を行います。避難訓練週間では、通級時間枠ごとに、授業の一部の時間を使って保護者の方と一緒に避難経路の確認などを行う予定です。避難訓練週間中は、可能な限り外出はお控えいただき、訓練にご参加いただけると幸いです。ご協力よろしくお願いいたします。

第1回吃音グループ学習

5月30日（金）に、今年度初めての吃音グループ学習を行い、11名の吃音のある子供たちが参加してくれました。自己紹介・子供たちが作った吃音〇×クイズ・吃音をクラスの人々に伝える方法の紹介・子供たちが考えたゲームなどを行いました。自分らしい話し方で、皆伸び伸びと話すことができました。子供たちの感想を一部紹介します。

季節のことばあつめで、
負けたけどいっぱい出
せてよかった。（5年）

ゲームリーダーが
楽しかった。（3年）

始めの言葉が
言えた。（4年）

たくさんみんなと話せたの
で楽しかったです。（5年）

きつ音〇×クイズが楽
しかった。（1年・3年）

「9歳の壁」を越えるために～生活言語から学習言語への移行を考える～ 脇中起余子 著 北大路書房 より

本書は、聴覚障害児教育において指摘されてきた「9歳の壁」について考察していますが、ことばの教室に通う子供たちの学びにも活かせる内容ではないかと感じたため、紹介します。

「9歳の壁」とは・・・

小学校高学年以降の教科学習でのつまずきや、多面的な見方の難しさなどの現象です。9～10歳は、論理的思考、書き言葉の獲得、計画性や見通しをもった行動などができるようになる時期です。この壁の克服のために、家庭でもできる取り組みの中から一部を紹介します。

語彙ネットワークの充実・拡大

- オノマトペや副詞、比喩を積極的に使って話し掛ける
例：雪が降ってきた。→ぼたん雪が、桜の花びらのようにひらひら降ってきた。
- 何かを言ったとき、別の言い方を添えるように心掛ける
例：すごい雨だね。→バケツをひっくり返したような雨だね。豪雨だ。

「考える力」の育成

- 疑問をもち、検証する力を育てる
例：ドミノ倒しがうまく倒れなかった→どうすればうまくいくか、仮説と検証を繰り返す
- 「もし～すると、どうなるか」や因果関係を絶えず考える習慣をつける
例：外に出るときは帽子を忘れずに。→もし帽子を忘れたらどうなるかな？

子供の考える力や言葉の表現力は、大人が意図をもって言葉掛けをすることで刺激を受け、伸びていきます。ことばの教室の指導でも、子供の発達を促す言葉掛けの工夫を行っていきます。

